

田中亜古 (ソプラノ)
藤川大晃 (作曲・ピアノ)
チプリアン・マリネスク (ヴァイオリン)
山口真由美 (チェロ)

田中亜古 ソプラノコンサート

京香によせて

からたちの花 夏の思い出
『みだれ髪』による月夜三首 (藤川大晃作曲)
ピアノ三重奏によるゴンドラの唄 (藤川大晃編曲・初演) 他

第1部 中田喜直の世界～京の四季によせて

中田喜直の歌曲を春夏秋冬に合わせて、
京都の賀茂川の景色などの映像と共に歌います。

第2部 藤川大晃の世界～創造と継承～

松栄堂の秋の香りと共に、藤川大晃さん作曲、編曲による京都に纏わる
歌曲をピアノソロ、歌はピアノや室内楽伴奏でお楽しみ頂きます。

2025年 **11月16日** (日)

19:00開演 18:30開場

**京都市北文化会館
創造活動室**

地下鉄・烏丸線「北大路駅」1番出口よりすぐ

入場料 2,000 円 *全席自由

チケットお問合せ

チケットぴあ <https://t.pia.jp> Pコード308-920

MORISHIMAオフィス池山 <http://ikeyama.minibird.jp>
TEL 0771-55-9097

アコールド <https://akordtanaka.com/contact/>
TEL 090-3991-8577

アコールドWEBサイト
最新の情報は→



主催 アコールド

協賛 香老舗 **松栄堂**

医療法人 松弘会

耳鼻咽喉科まつなみクリニック

田中久株式会社 株式会社タナカ企画

協力 MORISHIMAオフィス池山

アメリカヤ楽器店

マツヨ楽器株式会社





田中 亜古 (ソプラノ)

同志社女子大学学芸学部音楽学科ピアノ専攻卒業。同大学音楽学会《頌啓会》特別専修生修了。ピアノを福本俊之、船橋美穂各氏に、声楽を故中村利男、安本佳苗、三井ツヤ子各氏に師事。ザルツブルグ・モーツァルテウム音楽院、イタリア・アッシジにて国際アカデミー受講。ディプロマを授与。関西フィルハーモニー管弦楽団と協演。ルーマニアに於いて、オラディアフィルとピアノ、声楽に於いて協演。ソロリサイタル、デュオリサイタル、アンサンブルコンサート等開催。テレビ番組『京都地検の女』『おみやさん』『科捜研の女』等でピアノ演奏を行う。FM79.7MHzラジオ『ええンジョイ♪MUSIC』には最多回数、ゲスト出演をし、好評を得る。

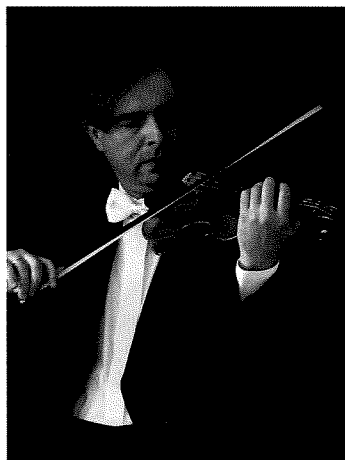
同志社女子中学校・高等学校音楽学科課外音楽 (1989年～2018年) 元ピアノ講師、京都ノートルダム女子大学音楽個人レッスン元ピアノ講師。『アコード』主催、代表。『女声コーラス アコードフローラ』代表 ホームページ:<https://akordtanaka.com>



藤川 大晃 (作曲・ピアノ)

京都市出身。東京藝術大学音楽学部作曲科、東京藝術大学大学院音楽研究科作曲専攻修士課程をそれぞれ卒業・修了。第23回奏楽堂日本歌曲コンクール作曲部門で一般の部第1位を獲得。また、大学院アカンサス賞 (修士課程作曲専攻首席修了)、同声会賞、三菱地所賞、弘前市長賞を受賞している。創作活動の他にもピアノ演奏、指揮、楽曲解説の執筆などを手掛け、また能楽師やダンサー、小説家、詩人との共演など他のジャンルとの交流も積極的に行い、多岐にわたる活動を繰り広げている。

現在、東京藝術大学音楽学部非常勤講師。



チブリアン・マリネスク (ヴァイオリン)

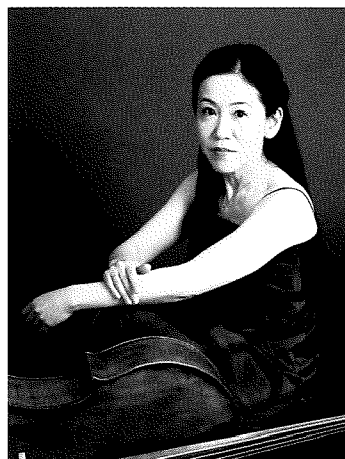
6歳から音楽教育を開始し、12年間ブカレストのジョルジュ・エネスク音楽院においてバイオリンを学び、その間カルメン・ルンチュエヌ教授に師事するとともに、名手シュテファン・ゲオルギウにソリストとしての薫陶を受けた。エネスク音楽院在学中に演奏会デビューし、続いてソリストとしてのキャリアをコンサート・ツアーと各種受賞によって本格的に開始した。

その後チブリアン・ボルムベスク音楽院 (現ブカレスト国立音楽大学) において研鑽を積み一方、学生のうちからアルモニア弦楽四重奏団のメンバーとして活躍。さらにブカレスト・ヴィルトゥオーゾ管弦楽団やルーマニア国立放送管弦楽団に招かれ、両楽団のメンバーとしてドイツ、イタリア、フランス、スペインの演奏旅行に参加した。

1998年に来日し、大阪交響楽団のメンバーとなった。また、ジョージア (旧表記グルジア) 出身の3名の演奏家とともにトビリシ弦楽四重奏団を創立、日本全国での演奏活動を続けている。現在、大阪に本拠を置くハーモニアス室内管弦楽団の音楽監督、コンサートマスターおよびソリストを勤め、ソリストとしては同楽団との協演によるCD3種を録音、また同楽団を率いて2013年のブカレストにおけるジョルジュ・エネスク国際フェスティバルに参加した。このような演奏経歴に加え、バイオリン教師としても高い人気を誇り、日本の才能ある若手音楽家の育成にあたっている。

2010年には指揮者としての活動を開始、ルーマニア放送室内管弦楽団、オラデア・フィルハーモニー管弦楽団 (ルーマニア)、ハーモニアス室内管弦楽団 (日本)、トビリシ交響楽団 (ジョージア) などをたびたび指揮している。

チブリアン・マリネスクは今日の日本のクラシック音楽シーンにおいて、ソリスト、室内楽、オーケストラのコンサート・マスターあるいは指揮者として、大阪・京都・東京の主要コンサート・ホールの常連の出演者となっている。ヨーロッパと日本での演奏活動は広く批評家及び一般聴衆から高い評価を受けている。



山口 真由美 (チェロ)

京都市立芸術大学音楽学部卒業。同大学大学院修了。チェロを 故 野村武二、野村朋亨、上村昇、河野文昭の各氏に、デュオを C.イヴァルディ氏に、指揮をY.パジェ氏に、作曲を大倉恭子氏に師事。第2回 KOBE国際学生音楽コンクール、兵庫県文化協会賞。'98 武生国際音楽祭、アブローズ賞 (Vn. & Vc.)。'99 いしかわミュージックアカデミーにて IMA音楽賞を受賞し、そのスカラーシップによりアスペン音楽祭 (アメリカ) に参加。第21・22回武生国際作曲ワークショップ奨学生。

これまでにソリストとして、オーケストラとドヴォルザーク: チェロ協奏曲、ハイドン: チェロ協奏曲第2番、ブラームス: 二重協奏曲を共演。2026年5月には、シューマンのチェロ協奏曲が予定されている。

また、山口博明 (ピアノ) とのデュオ "Duo Yamaguchi" において、大阪中央ロータリークラブ創立15周年記念室内楽コンクール、入賞。第1回 未来の巨匠コンサートオーディション、金賞。第24回草津夏期国際音楽アカデミーにて、奨学金を得る。第6回日本アンサンブルコンクール、最優秀演奏者賞。平成18・19年度公共ホール音楽活性化事業 (一財、地域創造) 登録アーティストを経て、平成20年度より同支援事業登録アーティスト。